

# パスポートを受け取られた方へ

旅券(パスポート)は、あなたが日本国民であることを証明するとともに、安全に旅行ができるように、日本国政府が外国政府に対し要請する公文書です。

海外旅行中は、命の次に大切なものですから、紛失したり損傷しないよう大切に扱ってください。

## ●パスポートの2ページ目を確認してください。

姓・名・生年月日・性別・本籍など、間違いがないか確認してください。

(間違いがあれば、すぐ連絡してください。)

・生年月日

・性別 M…Male(男性)の略

F…Female(女性)の略

日 月 年 (西暦)

[例] 01 APR 1980  
1980年(昭和55年)4月1日生まれ

(年) 大正生まれの方 …… [元号の年数へ11をたす] 大正10年生まれ→1921年

昭和生まれの方 …… [元号の年数へ25をたす] 昭和60年生まれ→1985年

平成生まれの方 …… [元号の年数へ88をたす] 平成10年生まれ→1998年

令和生まれの方 …… [元号の年数へ18をたす] 令和元年生まれ→2019年

(月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC

## ●パスポートの有効期間に注意してください!

パスポートの有効期間が3ヶ月、6ヶ月以上残っていないと入国できない国があります。渡航される国の大使館や旅行を申し込まれる旅行会社等にその国が求めているパスポートの残存有効期間やビザの要否等を旅行日程を決められる前に必ず確認してください。有効期間が1年未満になりましたら切替申請ができますので、早めに手続きをしてください。

※裏面もお読みください

## ●パスポートの紛失・盗難等にご注意を!

最近、パスポートを自宅内で紛失される方が多くなっています! 帰国後は、決まった場所に確実に保管し、次回使用する際に困ることのないように、時々所在を確認してください。保管場所を忘れてたり、帰国後の荷物の整理や引っ越し・大掃除の際に誤って処分してしまったり、所在がわからなくなってしまいう方が多くみえます。

また、車上荒らしや空き巣、置き引き、引ったくりなどにご注意ください。盗難等にあったパスポートは不正使用されることが多く、大変危険です。万が一被害にあった場合は、警察へ届け出るとともに、パスポートの窓口にも速やかに届出をしてください。

海外、国内を問わず、パスポートの保管、管理には十分注意してください。

## ●氏名や本籍地等が変わった時は—。

- ・結婚や転籍等で、氏名や本籍地(都道府県)が変更になった場合は、手続きが必要です。  
窓口までお問い合わせください。
- ・住所のみ変更の場合は、手続きは不要です。パスポートの最終ページ(所持人記入欄)をご自分で訂正してください。

※受け取られたパスポートの最後のページ「所持人記入欄」には、ご自身の氏名、住所、電話番号、事故があった場合の連絡先等を必ず記入しておいてください。

また、防虫剤といっしょに保管すると、写真のページが変色してしまうことがあるのでご注意ください。

## ●パスポートの「所持人記入欄」以外には何も書かないでください。

パスポートの中で、所持人が記載することのできるページは所持人記入欄(裏表紙)だけです。3ページ以下数字が印刷されているページには「渡航先」、「追記」又は「査証」と書かれていますが、これらのページは旅券事務所や各国が使用するものです。子供さんが落書きをしてしまったために、外国での入国が拒否された例もありますのでご注意ください。

パスポートに関するお問い合わせ先 三重県旅券センター  
電話 059-222-5980

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/PASSPORT/>